

# NTCIR-12 キックオフイベント

2015年2月27日

English Session: 13:30-

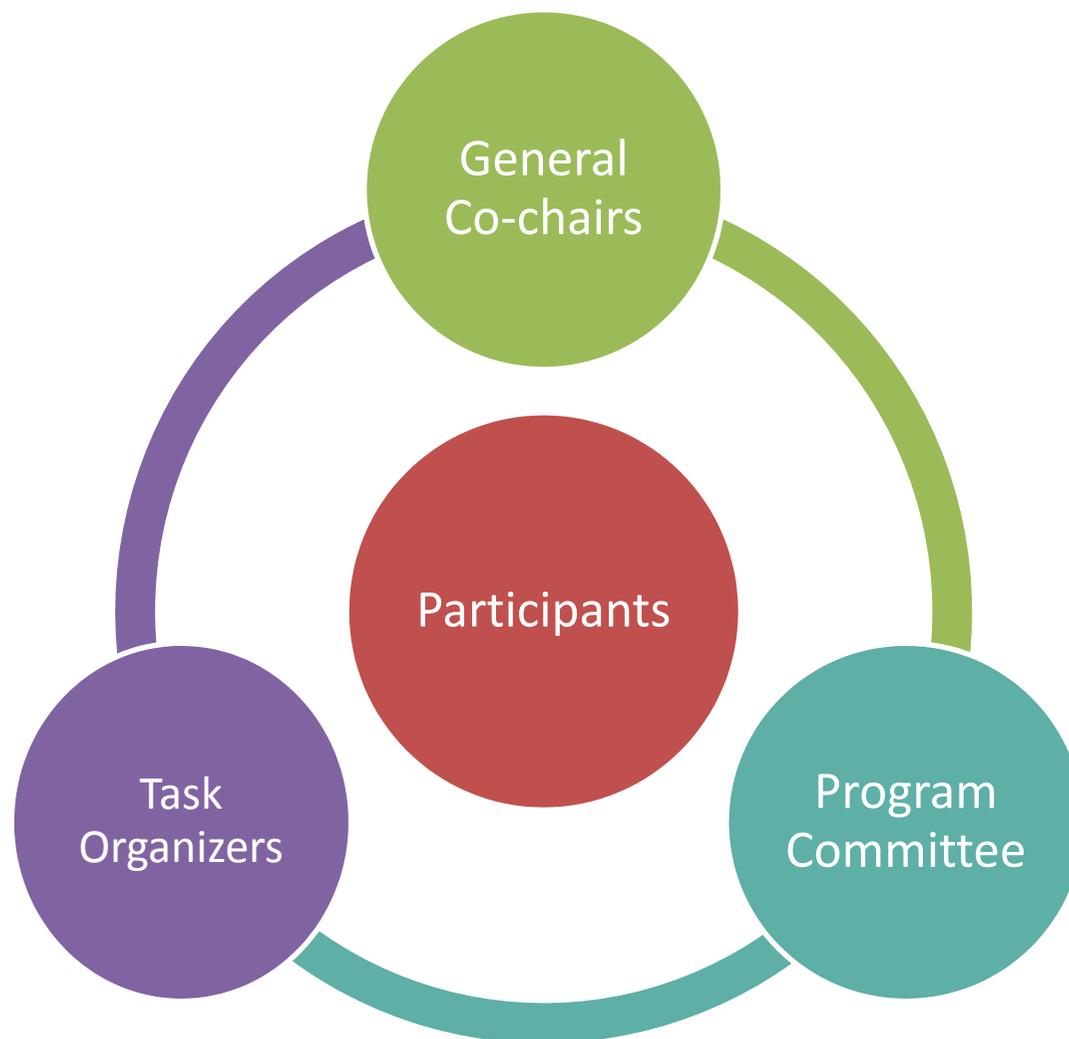
日本語セッション: 15:15-

# プログラム

- NTCIRについて
- NTCIR-12の概要
- NTCIR-12の各タスクの内容
- 参加の方法
- Q&A

# NTCIR-12の概要

# NTCIR-12における組織



# General Co-chairs



Noriko Kando

National Institute of Informatics, Japan



Tetsuya Sakai

Waseda University, Japan



Mark Sanderson

The Royal Melbourne Institute of  
Technology, Australia

# Program Committee (PC)

Hsin-Hsi Chen (National Taiwan University, Taiwan)

Charles Clarke (University of Waterloo, Canada)

Nicola Ferro (University of Padua, Italy)

Kalervo Järvelin (University of Tampere, Finland)

Gareth Jones (Dublin City University, Ireland)

Gary Geunbae Lee (POSTECH, South Korea)

Maarten de Rijke (University of Amsterdam, The Netherlands)

Mandar Mitra (Indian Statistical Institute, India)

Ian Soboroff (NIST, US)

Makoto P. Kato (Co-chair, Kyoto University, Japan)

Kazuaki Kishida (Co-chair, Keio University, Japan)



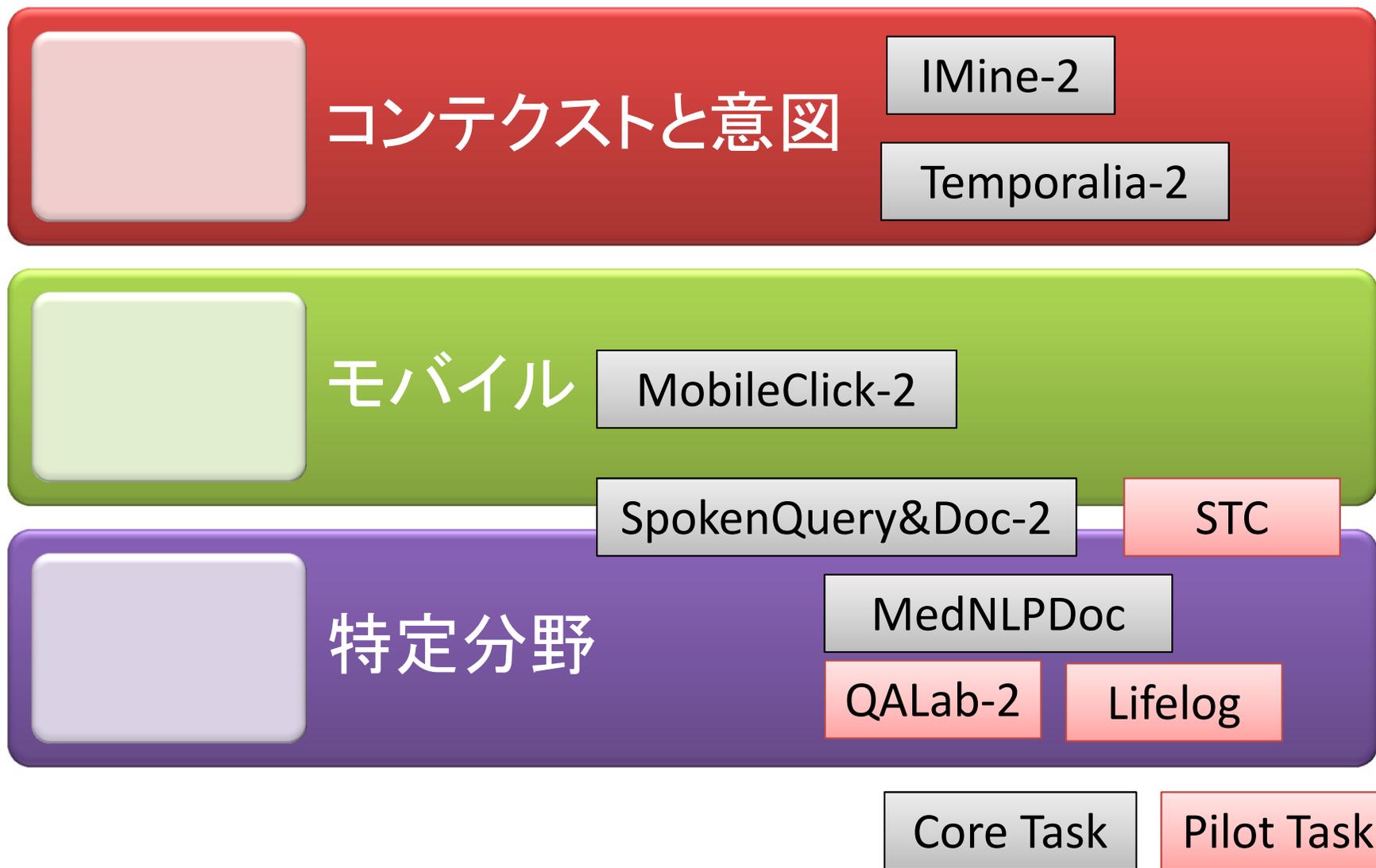
# NTCIR-12でのねらい

- 1) ユーザのコンテキストや情報検索意図を考慮した先進的な検索技術
- 2) モバイル機器に適した情報アクセス技術
- 3) 各分野に特化した情報検索・質問応答技術

# タスク設定のプロセス

- タスク提案募集
  - Nov., 2014
- プログラム委員会による審査と選択
  - Nov. to Dec., 2014
- 8タスクを採択
  - 5つのコアタスク
  - 3つのパイロットタスク

# NTCIR-12で採択されたタスク



# おおまかな日程

2015年2月27日	NTCIR-12 キックオフ (国立情報学研究所, 東京)
<b>2015年 6月30日</b>	参加者登録締め切り
2015年 7月 1日	文書データ配布開始 *
2015年 7月～12月	予備テスト (Dry Run) *
2015年 9月～2016年2月	本テスト (Formal Run) *
2016年 2月 1日	評価結果の参加者への返送
	タスク概要報告一部公開
2016年 3月 1日	NTCIR-12 ドラフト論文提出締切
2016年 5月 1日	NTCIR-12論文提出 最終締切
<b>2016年 6月 7-10日:</b>	<b>NTCIR-12 カンファレンス &amp; EVIA 2016 (学術総合センター, 東京)</b>

細かな日程は  
TOに問い合わせ  
てください

(\*の日程はタスクによって異なります)

# NTCIR-12への参加方法

簡単な6ステップ

# 参加方法

1. Task descriptionとCFPをよく読む
2. 質問はTOに問い合わせる
3. 参加するタスクを決める
4. NTCIRのウェブサイトから参加者登録をする
5. データ利用やその他の覚書を記入する
6. タスクのMLやウェブサイトフォローする

TOにはどんどん  
フィードバック  
しましょう！

NTCIR-12参加に関するお願い

# 参加者にしていただくこと

- 成果報告用論文の提出
  - 提案手法や開発システムの報告
- 成果報告会への出席
  - 全参加グループがポスター発表
  - オーラル発表をおこなうグループも

# Group IDについて

- Group IDは参加するタスクに依存しません
  - 複数のタスクに参加する場合も、構成メンバーが同一の場合は、同じIDを使ってください
  - 参加タスクごとに構成メンバーが異なる場合は、異なるIDを使ってください
- Group IDは早い者がち（？）
  - 既に同一IDが申請されている場合は、上記に当たる場合は、NTCIR事務局からの変更のお願いが行く可能性があります

# 参加のメリット（学生編）

- すぐに始められる
  - 実験データの提供
  - （ある程度）定義された評価指標
- 業績
  - 他の参加者との比較による公正な議論
  - 次のステップについて国際コミュニティと意見交換
- 多様なタスク
  - 新しい課題への挑戦もあり、これまでの応用もあり

# 参加のメリット（企業編）

- プレゼンスの向上
  - 顧客に対して、同業他社に対して
- 公正なベンチマーク
  - 社内ベンチマークは第三者による再現が難しい
  - 入札時のアピール
- 開発の促進
  - 自社製品のブラッシュアップやバグ取りが短期間で集中的にできる
- 研究資源への早期アクセス
  - タスクで構築された様々なリソースを一般公開より先に利用可能

# まとめ

- NTCIRの12回目のサイクル
  - 2016年6月に成果報告会
- 8つの魅力的なタスク
  - 世界中の先導的研究者によって運営

**皆さんの  
参加を  
お待ちしております！**

NTCIR



<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-12/>

ご清聴ありがとうございました！

お問い合わせはNTCIR事務局まで  
ntc-secretariat@nii.ac.jp

**Q & A**